

R2年度小美玉市シェイクアウト訓練実施要領

1. 目的

地震を想定し、一斉に「姿勢を低く、頭を守り、動かない」という安全確保行動をとる訓練を行うことで、地震発生時における適切な行動の習得と自助の取組の強化、防災意識の向上を目的に実施する。

2. 実施日時

令和3年3月11日(木曜日)午前 10時から約1分間

3. 実施場所

小美玉市内全域 参加者の自宅, 学校, 職場など

4. 対象者

小美玉市内にある事業所, 学校, 団体, 家族, 個人を参加対象とする。

5. 参加登録

次のいずれかの方法で参加登録を行う。

(1)電子申請・届出サービス

https://s-kantan.jp/city-omitama-ibaraki-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=17303

(2)FAX

市ホームページから参加登録票を印刷し 0299-48-3422 へ送付



6. 登録期間

令和2年 12月17日(火)～3月10日(水)

7. 訓練想定

3月11日午前10時に茨城県南部を震源とするマグニチュード 9.0 の地震が発生。市内で震度6強を観測した。

8. 訓練内容

(1) シェイクアウト訓練

地震発生を想定し、市が行う訓練放送を合図に、自宅・学校・職場等、それぞれの場所において、命を守るための安全確保行動を一斉に行う。

また、任意でプラスワン訓練(各自で防災に対する取組み)等を行う。

9時55分 防災行政無線から訓練事前周知放送

10時00分 防災行政無線から訓練放送

訓練放送に合わせて、その場で「3つの安全確保行動」を実施

倒れないように 姿勢を低くして	落下物から 頭を守り	揺れが収まるまで 動かない
		
まず低く DROP!	頭を守り COVER!	動かない HOLD ON!

地震発生時には、揺れが収まるまで「まず低く、頭を守り、動かない」ことが大切。机などの隠れるものが無い場合は、家具の転倒などの危険がない場所で、身をかがめて頭を守るなど、その場に合った行動に取り組む。

(2) プラスワン訓練

シェイクアウト訓練終了後に、より実践的な訓練とするためプラスワンの取組を実践する。(取組は任意)

(実施例)・施設や家庭内の危険個所の確認

- ・家具等の転倒防止の点検
- ・非常持出品の確認, 備蓄品の確認
- ・避難経路の確認
- ・災害時の組織内(家族内)での連絡体制の確認